

FIDバスケットボール日本代表チーム

<ご協賛のお願い>

JAPAN BASKETBALL FEDERATION for Players with an Intellectual Disability



一般社団法人日本FIDバスケットボール連盟

会長あいさつ

日頃より弊連盟の事業に関し、多大なるご理解、ご声援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2025年6月にカザフスタン・アスタナで開催されましたVirtus World Basketball Championships (世界選手権)に於いて現地では連日熱戦が繰り広げられましたが、男女の代表チームが銅メダルを獲得することが出来ました。これもひとえに代表チームを支えていただいておりますスポンサー各位、また数多くのファンの方々のご支援の賜物と重ねて感謝申し上げます。

世界の動きとして、Virtus (国際知的障がい者スポーツ連盟)ではVIBF (国際知的障がい者バスケットボール連盟)というバスケットボール競技に特化した組織を新たに設立しました。世界を5つのエリアに分けし、競技の普及発展、充実したアスリートのサポート体制の確立、女性アスリート・コーチの地位向上、定期的な国際大会の開催を軸に活動しております。そして、2032年のブリスベンパラリンピックにて男女の3人制競技の種目採用を目指しております。

男子の代表チームは国際大会でメダルを獲得することは不可能であると言われて続けてきました。弊連盟を設立し26年という長い年月が経過しましたが、ようやくメダルを手にすることが出来ました。表彰式でメダルを手にする選手たちの笑顔は何物にも代えられません。

何事も不可能なことはなく、可能にするために日夜努力をし続ける日本代表チームを是非、あたたかく見守っていただき、皆様方と感動を分かち合いたいと思います。

日本代表チームに格別なるご支援、ご声援を賜りますよう、切にお願いをする次第です。何卒、宜しくお願い申し上げます。

2026年1月吉日

一般社団法人日本FIDバスケットボール連盟

会長 小嶋 隆司

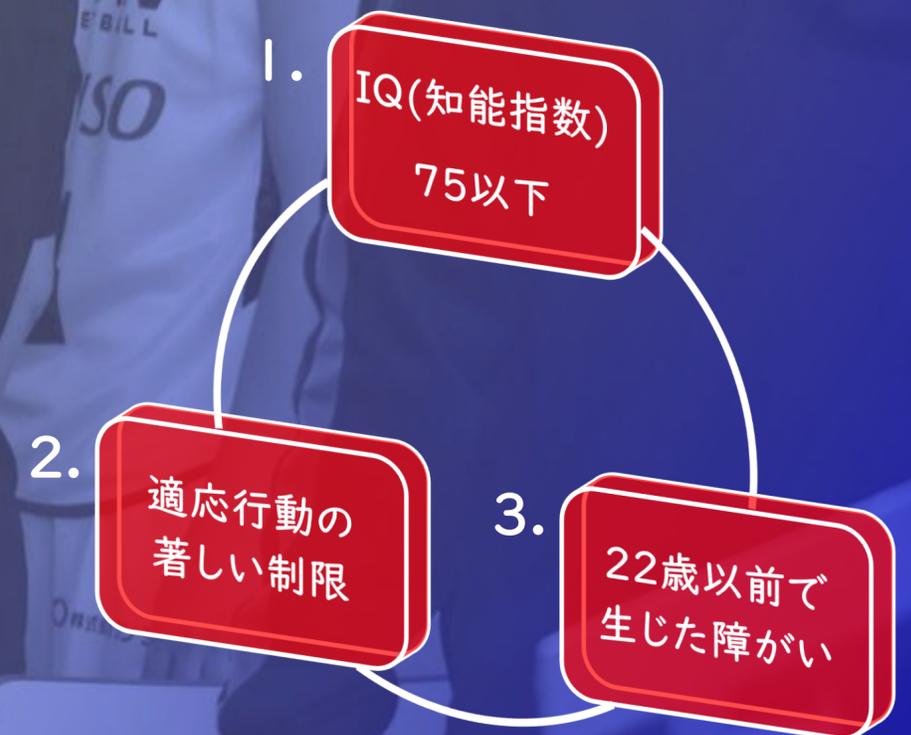
FID = for players with an Intellectual Disability (知的障がいをもつ選手)

FIDとは知的障がいをもつ選手を意味する英語の頭文字から取っており、競技としてはFIDバスケットボール(もしくはIDバスケットボール)と呼称されています。競技レベルに応じて配慮すべき場面はありますが、競技ルールはFIBA、JBAの競技規則に従い一般のバスケットボールと全く同じで、トップレベルともなればかなり競技性の高い試合を見ることができます。

パラリンピックで競技採用歴もあり、日本チームも2000年のシドニーパラリンピックに出場をいたしました。しかし、バスケットボール競技においてシドニー大会で優勝したスペイン男子代表チームの選手資格詐称事件に伴い、2004年のアテネパラリンピックからID競技すべてが除外されてしまいました。この事態を重く受け止めた国際知的障がい者スポーツ連盟(Virtus)はパラリンピックに代替する大会を設置した他、国際大会へ出場する際の選手登録に関する資格要件、提出書類などの厳格化を図り、状況は少しずつではありますが好転してきております。

ようやく2012年のロンドン大会より知的障がい競技が再度種目採用されましたが、陸上・競泳・卓球の個人種目に留まっており、依然としてバスケットボールをはじめとする団体競技の採用は見送られ続けています。再びFIDバスケットボールがパラリンピック種目として採用されるよう、国際知的障がい者スポーツ連盟(Virtus)や日本パラリンピック委員会(JPC)と連携しながら、国内においては競技力の向上及び競技普及に努めております。

選手登録の資格要件



私
た
ち
に
つ
い
て

名称

一般社団法人日本FIDバスケットボール連盟
JAPAN BASKETBALL FEDERATION for Players with an Intellectual Disability

事務局

〒231-0821
神奈川県横浜市中区本牧原5-2-1103

設立

1999年3月21日
(2017年6月21日 法人格取得)

主な目的

知的障がい者へのバスケットボール競技普及
日本代表チームの強化と選手の自立支援

主な事業

国際大会へのチーム派遣
日本代表チーム強化合宿の実施
競技普及のための講習会等の開催
全国大会の開催

エンブレム



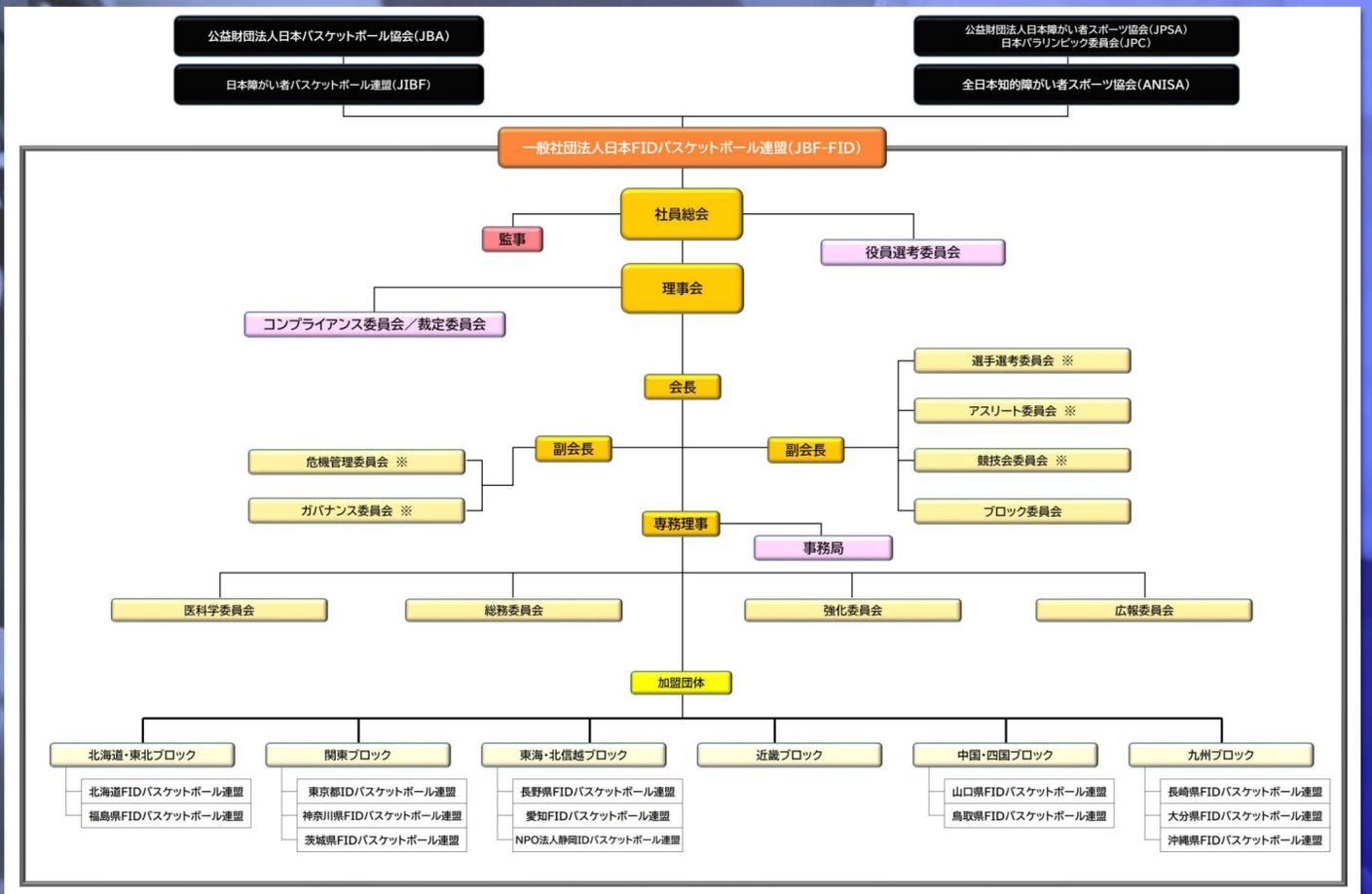
ウェブサイト

<https://www.jbf-fid.jp/>

スポンサー

オフィシャルスポンサー: 37社(団体)
個人協賛: 17名
オフィシャルサプライヤー: 1社
※2025年度実績

組織図



役員

		
代表理事/会長	小嶋 隆司	
代表理事/副会長 (ブロック委員会委員長)	原 美子	
副会長	藤井 正和	
代表理事/専務理事/事務局長	小川 直樹	
常務理事 (総務委員会委員長)	吉田 朋代	
	(強化委員会委員長)	一松 倫子
	(広報委員会委員長)	植木 雄大
理事 (総務委員会委員)	杉本 弘毅	
	(総務委員会委員)	榊原 英治
	(総務委員会委員)	西島 利行
	(医科学委員会委員長)	宮崎 伸一
	(総務委員会委員)	氣田 陽介
	(強化委員会委員)	吉田 通子
	(総務委員会委員)	島田 透代
	(強化委員会委員)	猪崎 智子
監事	古川 雅司	

委員会委員

		
事務局		大沼 弘法
		関 圭子
ブロック委員会 (北海道・東北ブロック担当)		栗城 宣夫
(東海・北信越ブロック担当)		工藤 義教
(近畿ブロック担当)		木下 直哉
(中国・四国ブロック担当)		小坂 祐三
(九州ブロック担当)		山元 晃一
強化委員会		吉田 直樹
		大川 達也
		花輪 希美 圭
		齊藤 桃子
		高橋 優花
医科学委員会		磯崎 広大
		山崎 美和子



日本代表チームスケジュール

2026年度活動予定(仮)

4 April

5

5月2日～5月5日
第1次強化合宿

清水ナショナルトレーニングセンター
(静岡県・静岡市)

6

June

7

July

7月18日～7月20日
第2次強化合宿

清水ナショナルトレーニングセンター
(静岡県・静岡市)

8

August

8月1日～8月2日
FIDジャパン・チャンピオンシップ
バスケットボール大会[第29回]

11

November

11月20日～11月30日
Virtus Asia-Oceania Games

会場未定
(タイ・バンコク)

10

October

10月24日～10月25日
青の煌きあおもり障スポ
(第25回全国障害者スポーツ大会)

9

September

9月20日～9月22日
フレッシュマンキャンプ

清水ナショナルトレーニングセンター
(静岡県・静岡市)

2

February

3

March

1

January

1月9日～1月10日
第2回FID3x3バスケットボール大会

12

December





選手強化活動事業

日本代表チーム強化合宿

1999年の連盟設立以降、年に3回の強化合宿を2泊3日程度のスケジュールで実施してきた。

育成選手からの昇格を進め、緊張感を伴うセレクション形式の中、世界で戦うマインドも培う。

合宿時以外でのトレーニング方法や食事などについては日常的にSNSを利用しながらアドバイスをしている。



フレッシュマンキャンプ

日本代表チームへの昇格を見据えて、若手選手を対象とした年に1回の育成事業を2泊3日で実施している。



コンプライアンス研修、教育

日本代表候補選手の一員として、備えるべき知識をテーマを絞って合宿時などに実施している。





全国大会の開催

全国のFIDバスケットボールクラブチームNo.1を決定する大会を1999年より毎年開催している。

※ 2020年・2021年大会は新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず中止決定

1999

FIDジャパン・チャンピオンシップ
バスケットボール大会[第1回]

2025

FIDジャパン・チャンピオンシップ
バスケットボール大会[第27回]



*** Next convention ***

2026

FIDジャパン・チャンピオンシップ
バスケットボール大会[第29回]

静岡県静岡市で開催予定!



FIDバスケットボールクリニック

1999年の連盟設立以降、特別支援学校の生徒などを対象としたFIDバスケットボールクリニックにスタッフ・選手を派遣し、年に2~3ヶ所を実施している。



3x3競技普及

国際大会での競技採用に連動し、国内でもFIDバスケットボールにおける3x3競技の普及活動を2024年度より開始している。



大会概要

Virtus (国際知的障がい者スポーツ連盟)主催による地域ごとの国際総合大会。アジア地域はオセアニア地域と合同で2022年に第1回大会を開催した。チャンピオンシップ要素に加え、地域内諸国が互いに協力し連携を深めていくという普及的な側面も持ち、10競技ほどが採用され、4年ごとに開催が予定されている。バスケットボール競技についてはVIBF (国際知的障がい者バスケットボール連盟)が主導し、アジア・オセアニア地域の枠を越えて世界選手権規模での開催を検討している。

日本代表チーム参加実績

2022

📍 オーストラリア(ブリスベン)

<成績>

5x5競技 男子:準優勝

※男子は日本とオーストラリアの2ヶ国が参加した

※女子はオーストラリアが3チームでエントリーし、フランスを加え 2ヶ国で3x3競技が実施された

2026

*** Next convention *
Virtus Asia-Oceania Games**

📍 **タイ(バンコク)** で開催予定!



V
i
r
t
u
s
オ
セ
ア
ニ
ア
・
ア
ジ
ア
ゲ
ー
ム
ズ



INTERNATIONAL CONVENTION (World Championships)

大会概要

2000年シドニーパラリンピックの不正における知的障がいクラス全種目の出場資格剥奪を契機に、Virtus (国際知的障がい者スポーツ連盟)が主催する4年に1度の国際総合大会で、12競技ほどが実施されている。2015年からバスケットボールの女子カテゴリでは3x3競技が採用されている。

日本代表チーム参加実績

2004

📍 スウェーデン(ボルナス)
 <成績>
 5x5競技 男子:7位

2009

📍 チェコ(リベツ)
 <成績>
 5x5競技 男子:6位 女子:3位

2011

📍 イタリア(リグリア)
 <成績>
 5x5競技 男子:7位 女子:準優勝

2015

📍 エクアドル(グアヤキル)
 <成績>
 5x5競技 男子:5位
 3x3競技 女子:準優勝

2019

📍 オーストラリア(ブリスベン)
 <成績>
 3x3競技 女子:優勝

2023

📍 フランス(ヴィシー)
 <成績>
 5x5競技 男子:4位
 3x3競技 女子:優勝

2027

*** Next convention ***
Virtus Global Games

📍 **エジプト(カイロ)** で開催予定!



V
i
r
t
u
s
グ
ロ
ー
バ
ル
ゲ
ー
ム
ズ



大会概要

Virtus (国際知的障がい者スポーツ連盟)が主催する競技別の世界選手権。2002年より日本代表もチーム派遣を始め、第5回世界選手権は神奈川県横浜市で開催した。グローバルゲームズと同様に4年に1度を基本サイクルとして開催されている。

日本代表チーム参加実績

2002

📍ポルトガル(マデイラ島)
 <成績>
 5x5競技 男子:4位 女子:4位

2006

📍日本(横浜市)
 <成績>
 5x5競技 男子:6位 女子:5位

2017

📍イタリア(ローノ)
 <成績>
 5x5競技 男子:5位

2025

📍カザフスタン(アスタナ)
 <成績>
 3x3競技 男子:6位 女子:3位
 5x5競技 男子:3位

2029

*** Next convention ***
Virtus World Basketball Championships

📍開催地未定 (2025年1月時点)

1994 📍ギリシャ(オリンピアダ)

2008 📍イタリア(ローマ)

2021 📍フランス(アンディーブ)
 ※新型コロナウイルスの影響により中止決定

1996 📍ポルトガル(-----)

2010 📍ポルトガル(トンデラ)

1998 📍ブラジル(サンパウロ)

2013 📍トルコ(アンカラ)



V
i
r
t
u
s
バ
ス
ケ
ッ
ト
ボ
ー
ル
世
界
選
手
権



INTERNAIONAL CONVENTION (World Championships)

2025年度：2025年4月1日～2026年3月31日

オフィシャル スポンサー



I. Tシャツ



胸部



前面上部
前面下部



背面上部



背面下部



(スライド可動部分)

II. Webサイト
(スライド可動部分)



III. Webサイト
(オフィシャルスポンサー欄)



IV. 報告書
(サポーター 一覧)



(年度末郵送)



(年度末郵送)



(年度末郵送)



(年度末郵送)



(郵送ナシ)



(郵送ナシ)



(郵送ナシ)

協賛プログラム



※免税事業者のため、適格請求書を発行することができません。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

PROGRAM of Sponsorships



I. Tシャツ

対象プログラム: **A** **B** **C** **D**

淡色Tシャツ 前面

WHITE

淡色Tシャツ 背面

WHITE



濃色Tシャツ 前面

BLACK



濃色Tシャツ 背面



BLACK

< 掲出ロゴのサイズ(推奨) >

縦横比 1:3 程度

※
上記比率と大きく異なる場合、掲出箇所によってはロゴが小さいサイズでの仕上がりとなってしまいますのでご注意ください。

※アイテム発注のタイミング次第で対応できない場合がございます。詳しくはお問い合わせください。

※掲出するロゴ数により掲載位置に若干の修正を加える可能性があります。

※掲出ロゴのillustrator形式データのご提供にご協力ください。



Ⅱ. Webサイト

対象プログラム:



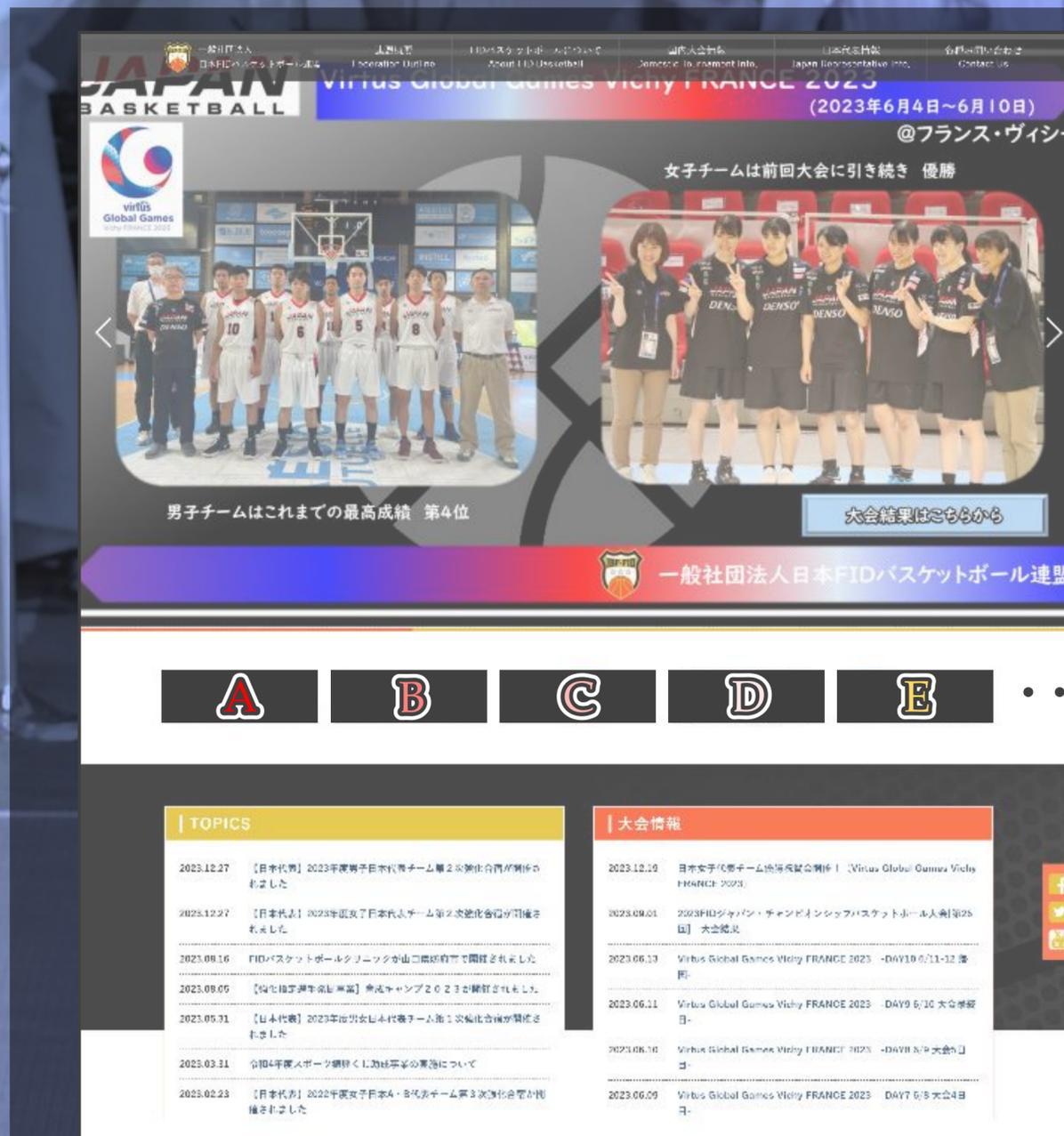
【トップページ上部・スライド可動部分】

トップページを開くとすぐに目につく場所に位置しており、約2秒毎に左に移動していくという印象的なウェブサイト広告です。ロゴもしくは企業・団体名を掲出いたします。

ご希望のウェブサイトへリンク先を設定可能です。

< 掲出ロゴのサイズ(推奨) >

612ピクセル × 220ピクセル



※デザインリニューアルにより、ロゴ掲出場所が若干変更となる場合があります。
※掲出ロゴのデータのご提供にご協力ください。



Ⅲ. Webサイト

対象プログラム: **A** **B** **C** **D** **E** **F** 個人

【トップページ下部・スポンサー欄】

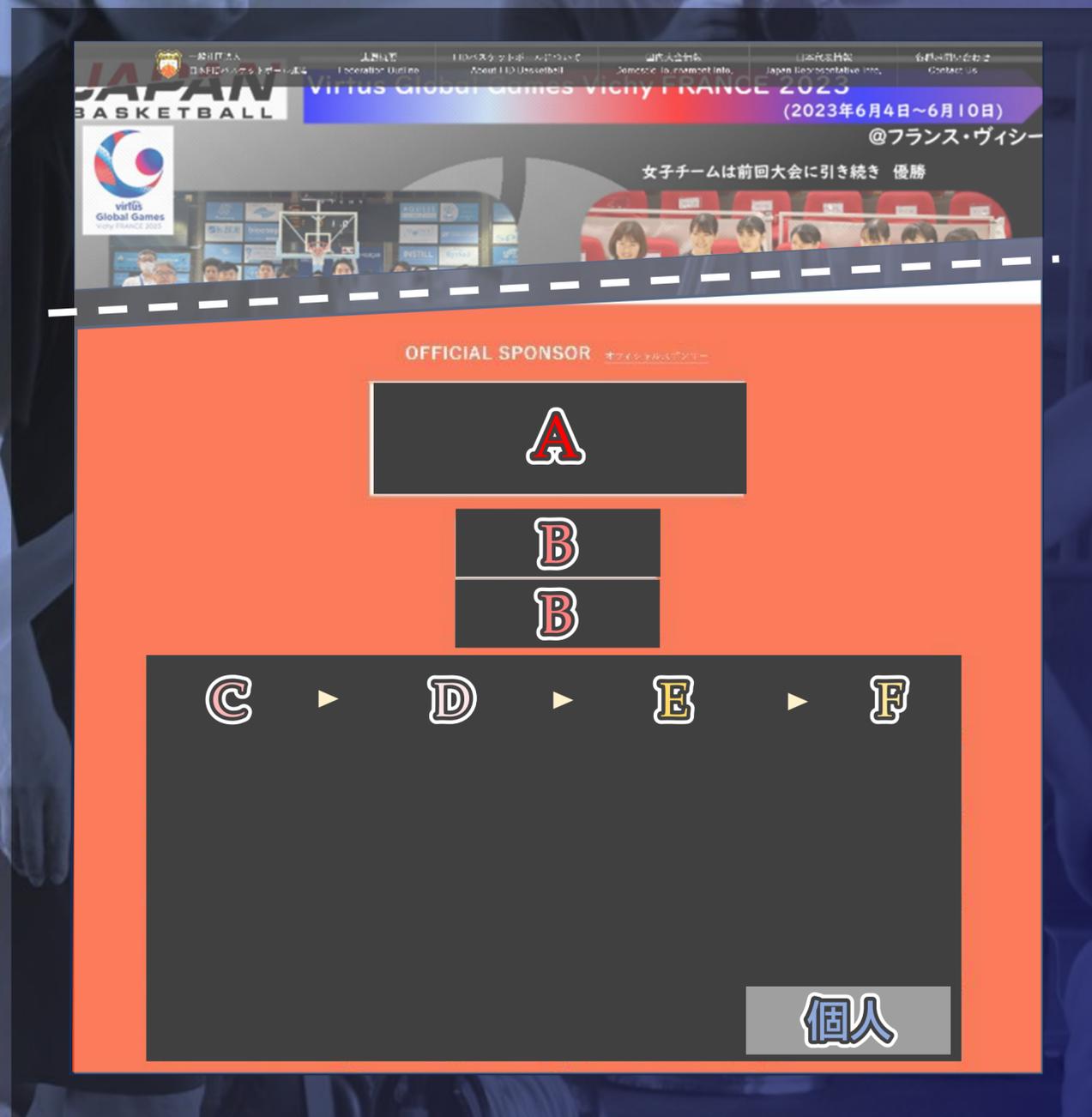
トップページの下部に3段に分けてロゴもしくは企業・団体名を掲出させていただきます。

ご希望のウェブサイトへリンク先を設定可能です。

< 掲出ロゴのサイズ(推奨) >

612ピクセル × 220ピクセル

個人スポンサーの皆様につきましては、事前に掲出のご了承をいただきました方のみ、1ヶ所にまとめてお名前をご紹介させていただきます。



※デザインリニューアルにより、ロゴ掲出場所が若干変更となる場合があります。
※掲出ロゴのデータのご提供にご協力ください。

IV. 報告書

対象プログラム: **A B C D E F 個人**

【報告書最終ページ・スポンサー一覧】

事業報告書の最終ページにスポンサー一覧を設け、企業名・団体名・個人名(事前にご了承いただいた方のみ)を掲載させていただきます。

< 日本代表チーム合宿報告書 >

2025年度の各事業終了後に作成し次第、公式Webサイト内「合宿情報」の各事業ページへ掲載いたします。

< 2025年度事業報告 >

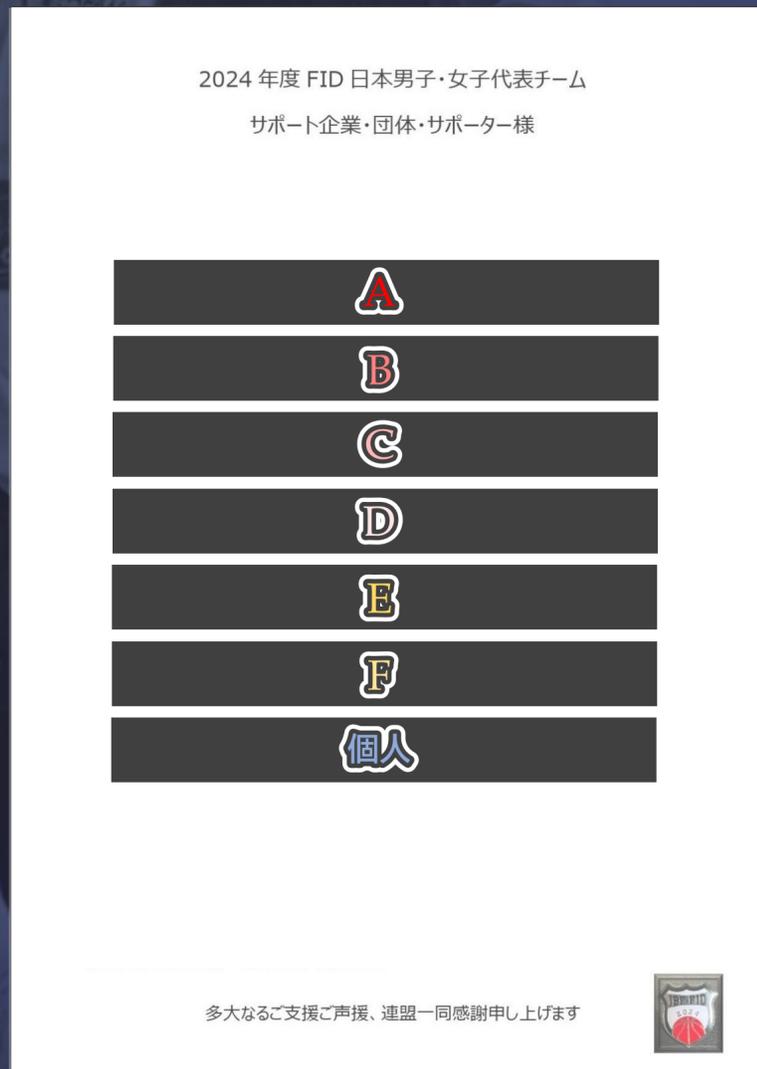
2025年度のすべての事業終了後に作成し次第、公式Webサイト内「連盟概要」の事業報告欄へ掲載いたします。

A B C D ……1部ご郵送させていただきます。

事業報告・表紙



事業報告・スポンサー一覧



※デザインリニューアルにより、ロゴ掲出場所が若干変更となる場合があります。

最後までご覧いただきありがとうございます!



▲ 2023年12月17日 横浜にてスポンサーの皆様と優勝祝賀会



<ご協賛についてのお問い合わせ>

一般社団法人日本FIDバスケットボール連盟

専務理事 小川 直樹

☎ 090-9158-0881

✉ info@jbf-fid.jp